



地域ねこ対策 セミナー・講演会資料

ねこだすけの広報紙から記事の一部を抜粋し、
地域ねこ対策の資料として編集しました。

●ねこだすけニュースバックナンバーは…

●ねこだすけニュース Vol.37 は…

<http://nekodasuke.main.jp/news/news37.pdf>



ねこだすけニュース
バックナンバーから
抜き出しました。

飼い主のいない猫対策の最重要ポイントは…

活動レポート・報告書

NPOねこだすけ代表 工藤久美子
※地域ねこセミナー講演より、書き起こし…

●最重要ポイントは活動レポート・報告書

- 1) 不妊去勢手術。
- 2) きちんとした餌やりとトイレの設置
この二つは現実的で日常の作業に組み込みやすい
ため比較的浸透していると思います。
1.2.がきちんと行われているにも関わらずトラブル
となるケースがとても多いです。
理由はただ一つ、「活動レポート」の未提出です。
レポートの提出先は、町会長、保健所、警察署の3
つです。
A4用紙一枚に「〇〇地域猫対策の会活動レポート」
などと書き
◇活動地域
◇猫の数と手術の有無。
◇トイレの設置または糞の清掃状況。
◇ご近所の反応、苦情対応。
◇これからの猫の不妊手術の予定。
◇その他：フリマなどの予定があればそのお知らせ
と商品提供のお願いなど。
◇そして最後に一言：なにか苦情等ありましたらど
うぞお知らせください。よろしく願いいたします。
◇名前、住所、連絡先。
以上の内容を箇条書きにして1年に1回か2回、あ
らたに手術を行った場合はそのつど提出していただ
きたいのです。この効果は大変大きいのです。

一般の方々には言うに及ばず、警察の方もとにかく
お忙しいため動物愛護法など知る由もないと言っ
ても過言ではありません。

これについては愛護家である私達が適切に広報に
努める必要があります。

他に活動レポートの提出が必要と思われるのは、
活動場所が公園でしたら公園管理課や直接の管理部署。
(※公園の場合は管理上、餌やり禁止を掲げる必要
性もあり少々やっかいです。まずは公園を清掃され
ている方や直接の管理担当者にレポートをお渡しし
現場の方の理解を得ておくことが大切です。)

飲食店街でしたら商店会長、ビジネス街でしたら
ビルのテナント、管理会社、学校が近所ありまし
たらそこにも提出されるといいと思います。

●この効果は絶大です。

1) レポートを公園管理課に提出した時のこと
です。担当者は「この地区でこういう活動をしてい
る方は初めてです。がんばってください」実際にはか
なり以前から活動していたのですがそれがまったく
伝わっていなかったわけで…。

集合住宅にも同時にレポートを持参しまして餌場
の許可をいただきました。

2) レポートを定期的に提出していた餌場近くの
小学校は校内に「地域ねこ用トイレ」を設置してく
だきました。

3) 捕獲のための餌やり中に苦情を言いに出てきた方に、ご挨拶済みだったほかの住民の方が「この人はボランティアさんで不妊手術をしてくれているんだ」と、説明をさせていただきました。

●レポートをお渡しする際の注意点…

特に注意していただきたいこと…

- 1) レポート提出の前に1匹でも手術をしておくこと。
- 2) レポート提出の前にご近所の方、公園でしたらその清掃の方、飲食店街でしたら近隣のお店の方、

などと良い関係を作っておくこと。

3) 派出所、警察署へは捨猫、殺傷犯罪のポスターも持参し「なにかありましたらよろしく願います」と伝えること。

いきなり「これから活動を開始します」では「いいよ、そんなことしなくても。別に苦情もないし」「公園はそもそも餌やり禁止なんだから」「警察にこんなこと知らされてもね、あまり関係ないでしょう」で終わってしまうケースがあります。

すでに始めていること、ご近所の方、清掃の方に活動の説明をしてある事、がここで生きてきます。

警察の場合は遺棄、殺傷犯罪を知っていただくことができます。

このところ町会ぐるみ、町会費で不妊、去勢手術を行っているにも関わらず手術が終わって数年後に苦情が噴出するケースがとても多いです。

苦情調査をしますといずれのケースもその原因はまさに「地域への広報不足」にありました。

1.再開発で街がどんどん変わっていき新住民が増えます。お店も新規参入があります。

2.猫が居場所としていた小学校がなくなりマンションとなります。

3.猫は居場所がなくなり人目につきやすくなります。

4.活動を知らない新住民、新店舗から苦情が出るのは時間の問題です。この事態を防ぐには…

1.最低1年に1回町会広報誌、活動レポートなどで活動の広報を行う。

2.1年に1回地域の会館を利用しパネル展、相談会を行う。

この広報を行うことにより活動への理解、早めの苦情対応が可能となり地域の取り組みとしての定着がみえてきます。



Factsheet

地域行政へのご報告

平成〇〇年〇月〇日
地域ねこ対策ご報告第〇号

- 〇〇都道府県愛護動物ご担当者様
- 〇〇市区町村愛護動物ご担当者様
- 〇〇都道府県警察署様
- 〇〇町会長様

〇〇都道府県〇〇市区町村〇番地〇号
名前(代表)
活動グループ名
電話

地域ねこ対策についてご報告いたします。
※平成〇〇年〇月〇日付、地域ねこ対策ご報告第〇号に継続しています。

記

飼い主のいないねこ対策の状況

- 1 地域 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇
- 2 時期 〇〇月〇〇日頃より着手
- 3 頭数 対象ねこの当初総数 〇〇頭
- 4 〃 現在のねこの総数 〇〇頭
- 5 〃 捕獲して繁殖制限手術後返還した延べ数 おす〇〇頭
めす〇〇頭 計〇〇頭
- 6 〃 今回新たに繁殖制限手術した数 おす〇〇頭
めす〇〇頭 計〇〇頭

活動の概要

活動人数 当初〇〇名 今回〇〇名

地域への広報 今回、回覧板で告知(別紙添付しました。)

〇〇月〇〇日頃、各戸にポスティングを計画しています。

手術後の目印にみみカットまたはみみピアスを装着しています。

地域との協働 町内会は原則賛同です。しかし未だ一部の個人より苦情の声が少しあり、ねこトイレの設置や餌やりのルール作りを計画しています。

そのほか(※頭数の増減や、特別な事項のある場合などの記入例です。)

室内飼育をしつけた後、譲渡した頭数 〇〇頭

※遺棄された仔ねこでした。遺棄違反对策が望まれます。

町会と合同で、手術費用を捻出するためのバザーを計画しています。

この活動はボランティアグループの〇〇に相談し進めています。

なにかお困り事や苦情等ありましたらどうぞお知らせください。

よろしくお願いいたします。

以上

ねこだすけファクトシートより

A4用紙1枚にまとめた簡単な報告書の見本